

# Peace

ピース



A New Beginning

Vol. 1

2025 June Take Free

－あなたの安心が、ここから始まる－



医療法人 横浜未来ヘルスケアシステム  
戸塚共立第2病院 広報誌



Contents 新院長就任、その素顔に迫る！

病院の舞台裏シリーズ ▶ クリニカルパス委員会の活動  
知ってほしい病院のこと ▶ お仕事・入院行事食の紹介

# 院長就任あ

戸塚共立第2病院と  
共に歩み24年 —

新院長  
竹本 直子



みなさま、こんにちは。

2025年4月に院長に就任いたしました竹本直子です。どうぞよろしくお願ひいたします。

経歴を簡単にご紹介いたします。1992年に東京女子医科大学医学部を卒業し、同大学附属病院耳鼻咽喉科に入局、一年間至誠会第二病院に勤務したのち、2001年4月、当地に新築移転するタイミングで当院耳鼻咽喉科に赴任し、現在に至ります。

開院当初は器具や事務用品もまだ十分でないなか、毎日業務終了後医局に各科職員が集まって意見を交わし、手順を決め、物品をそろえていつたものでした。

「愛し愛される病院」の精神が25年を経てもなお受け継がれるように研鑽し、地域の方々に選ばれる病院を目指してまいります。



# 深掘りインタビュー

医師を志したきっかけ

中学2年生の夏休み、家族で上京した時に、夜でも煌々と灯りがともつた大学病院を電車の車窓から見て、憧れたのがきっかけです。

尊敬している人物

秋山好古と秋山真之兄弟です。

好きな小説

「坂の上の雲」が好きです。

故郷の松山の話でもあるので。

最近ハマっていること

ヨルシカを聞くこと。

家族との時間で大切にしていること

食事を一緒にすること。いろんな

話をします。

リフレッシュしたい時にすること

犬を連れてドライブ。山の中でマ

イナスイオンを浴びてきます。

## 休日の過ごし方

決まってスーパーに買い出しに行きます。一週間分を買い込むべくリスト片手に意気込んで出かけるので家族から「出陣!」と言われています。

## 当院の今後の方針や目指す姿

地域に根ざす急性期病院として多くの患者様を受け入れ、その意思に沿った治療を行い、元気になつて退院していただくことを目指します。

循環器内科、整形外科を中心多くのお救急患者様を受け入れられるよう体制を整えてまいります。

院長として大切にしていること

多くの患者様や職員の声に耳を傾けることです。

ちょっとした不満、愚痴、お願いや不安につながらないようにどんどん皆様の声を聞いて満足度の高い病院にしたいと思っています。

## 大切にしている“患者様の声を聴く”取り組み

毎月患者様からいただいたご意見やクチコミは、「声の委員会」で共有し常に改善に努めています。ここでは、昨年度実施した『患者満足度調査』にいただいたご意見とそのご意見に対する回答を一部抜粋してご紹介いたします。



高齢の家族の皮膚科受診の付き添いで伺いました。職員の方が車椅子を押して診療科へ案内して下さった他、わかりやすく説明してくださいました。皮膚科の先生も病状、治療について懇切丁寧に説明してくださり、安心して受診が出来ました。



職員は皆、親切で患者に寄り添っていると思う。診察の待ち時間が長いのは、高齢者には厳しいと思うが、お会計は機械になって格段に早くなった。



予約票を持っている人と持っていない人の受付を、迅速に分けてほしい。



⇒現在の受付システムには限りがございます。そのため、整理券を取得していただき、順番に受付を行っております。予約票に記載されている来院時間になりましたが整理券が呼ばれない場合は、お手数ですが受付スタッフまでお声がけ頂きますようお願いいたします。その際、優先的に受付させていただきます。

患者満足度調査結果詳細、その他の回答内容はこちら →



# Inside the Hospital

チーム医療を支える、病院の委員会活動——

病院の舞台裏  
シリーズ



## クリニックパス委員会

### クリニックパス法 (Clinical path way) のお話

「医療チームのチームプレイによる患者問題解決のための行動計画書」のことと、厳密には「医療チームが共同で作り上げた、患者さんの最も管理だと信ずるところを示した仮説」を言い、単に臨床経過を記載したものではありません

### クリニックパス法 (以下パス法) とは

みなさんは「診療記録」を「カルテ」と呼ばれるのはよご存じですね。その一方で「クリニックパス」ないし「パス」という言葉はあまり聞きなれないと思います。でも今の医療現場では後者がとても重要な役割を果たすようになっています。今回はこのクリニックパス（法）についてお話をさせていただきます。

ません。この方法は縦軸にケア項目をとり、横軸に時間を取った表を作成、それがケアを方向付ける、すなわちケアの最終目標が示される地図とも言えますので、この方法を提唱してきた米国の看護師のカレン・ザンダーさんは

「CareMap™」と商標登録しています。「CareMap™」と商標登録されています。

### ソケイヘルニアの手術をうけられる患者様のための“患者パス”

月日		入院前	手術前日	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術後	手術後
達成目標	患者名:	体調管理ができる、予定どおり手術が受けられるようにする。	手術前の準備をすることが出来る。	手術の準備をすることが出来る。	手術の安静を守ることができます。	術後離床ができる。	退院後の注意点や食事を理解することが出来る。
治療・薬剤(点滴・内服・処置・リハビリ)	(1)内服薬 休業の有無 ( / )は ( / )より服用禁止。 入院時すべての内服薬を持参してください。	(1)必ずその服薬をします。 (2)その後シャワーを浴びます。 (3)温湯のルートを取ります。	(1)朝6時に、街衣に着替えていたいと思います。 (2)めを切ります。(トイレをしていきたいです。) (3)温湯のルートを取ります。	(1)朝6時に、街衣に着替えていたいと思います。 (2)めを切ります。(トイレをしていきたいです。) (3)温湯のルートを取ります。	(1)朝6時に、街衣に着替えていたいと思います。 (2)めを切ります。(トイレをしていきたいです。) (3)温湯のルートを取ります。	(1)朝6時に、街衣に着替えていたいと思います。 (2)めを切ります。(トイレをしていきたいです。) (3)温湯のルートを取ります。	(1)朝6時に、街衣に着替えていたいと思います。 (2)めを切ります。(トイレをしていきたいです。) (3)温湯のルートを取ります。
検査	採血、尿検査 レントゲン・心電図、心臓のエコーなどの手術前検査をします。						
活動・安静度	制限はありません。	制限はありません。	制限はありません。洗面できます。	術後3時間はベッド上安静です。その後、看護師の付き添いでトイレのみ歩行可能です。	病棟内歩行可能です。	制限はありません。	
食事	制限はありません。	21時以降は食べたり、飲んだり出来ません。	内服薬は先生から指示のある場合のみ、6時に少量の水で飲んでください。	夕方より食事を出します。その時より水分を取ってもらいましょう。	病棟内歩行可能です。	制限はありません。	
清潔	制限はありません。	シャワーを浴びます。		お身体拭きをします。	シャワーに入れます。シャワー浴後傷の状態を観察します。		
患者様及びご家族への説明 料費指導 服薬指導	手術前の説明 ( / ) 麻酔についての説明 ( / )	①入院と、手術に関する説明をします。 ②貢重品はご家族へお渡しちゃください。	①入れ歯、指輪、時計、メガネなどをはします。 ②重宝品はご家族へお渡しちゃください。	①痛みや、吐き気があります。またなら、いつもも声をかけてください。 ②尿漏が出たらすぐにお伝えください。看護師がすぐに対応します。	薬剤師が説明に伺います。タグより内服薬が始まります。	退院後1週間はシャワー浴でその後は入浴可です。	

（DRG/PPS）  
(定額払い) に変  
い方式  
「診断群別／前払

（出来高払い）、  
診断がついた時点で、予め決められた医療費を支払われる医療費を  
（出来高払い）、  
診断がついた時点で、予め決められた医療費を支払われる医療費を

公的健康保険である老人健康保険（Medicare）の破綻危機を回避すべく、本来なら診療が終了した時点で医療機関に支払われる医療費を（出来高払い）、診断がついた時点で、予め決められた医療費を支払われる医療費を

### クリニックパスの歴史

バス法が普及したきっかけ

は、医学の進歩に伴う医療費の高騰にあります。国内総生産（GDP）世界最大のアメリカ合衆国は、医療の質においても世界をリードしてきましたが、医療費もズバ抜けて

更されました。この方式は医療機関に時間もコストも切り詰めるようインセンティブが働き、その実現に向けてパス法と言う「計画技法」が採用されるようになりました。

## 日本に導入されたパス法

日本におけるパス法の導入時は、患者の状態と診療行為の目標、および評価・記録を含む標準診療計画とし、標準からの偏位を分析することで、医療の質を改善する手法として活用されてきました。

2003年に診療群分類包括評価(DPC、包括支払い制度)が導入されると、より効率的な医療提供が行えるよう普及が進みました。一方、2000年の電子署名法成立後、情報通信技術( ICT )の発展に伴い電子クリニカルパスが出来上がり、より効率性の高いツールとして利用され

ています。

## パス法が導入後改善した事

① 予め治療や検査のスケジュールが定められているため、在院日数が短縮できた。  
② 医療従事者の業務内容が決められており、仕事の効率化が進んだ。

③ 患者さんが治療の概要の把握や具体的な質問をしやすくなり、満足度が向上した。  
④ 医療費削減の可能性が見えてきた。

柔軟な対応が難しくなる可能性がある、などがあげられます。

パス法は医療の「質」と「効率」の改善を目的としたツールですが、まだ歴史が浅く、実際に効果があつたのか評価する時期にあります。期待通りであれば、国際単位でパス法の標準化が進み、世界中の人々が等しく効果のある医療を受けられる時代が訪れるものと期待されます。

(文責 顧問 飯島 忠)

月に一度委員会メンバーが集まり、パスの見直しを行っています。

委員長 佐藤 正岳



### ◆ 当院でパスを使用している治療疾患と処置の例

- |                |            |            |
|----------------|------------|------------|
| ・心臓カテーテル処置     | ・脊柱管狭窄症手術  | ・アキレス腱断裂手術 |
| ・ペースメーカー植込術    | ・脊椎圧迫骨折手術  | ・乳腺手術      |
| ・心不全治療         | ・鎖骨骨折手術    | ・顎骨腫瘍手術    |
| ・下肢静脈瘤         | ・大腿骨骨折手術   | ・抜歯        |
| ・心臓バイパス手術      | ・変形性股関節手術  | ・胃ろう造設     |
| ・開心術           | ・変形性膝関節手術  | ・肺炎        |
| ・腹部ステントグラフト    | ・半月板損傷手術   | ・扁桃周囲炎治療   |
| ・成人・小児単径ヘルニア手術 | ・前十字靭帯損傷手術 | ・めまい治療     |
|                |            | 他          |

# 第63回 戸田中央メディカルグループ学会



2025年5月11日、当院が主催となり「戸田中央メディカルケアグループ学会」を開催いたしました。当院のスタッフも2つの研究発表を行い、日々の医療の質を高めるための学びを深めました。これからも、より良い医療を提供できるよう努めてまいります。



## — 研究発表 —

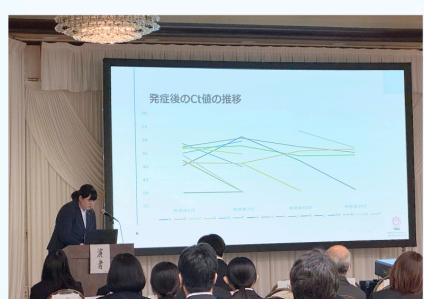
### 看護部

「早期の退院支援に向けて  
データベースに必要な情報の抽出」

## — 研究発表 —

### 臨床検査技師

「当院における新型コロナウイルス  
(COVID-19) 隔離解除基準の検討」



## — 功労者表彰 —

### リハビリ科 アスレティックトレーナー

ラグビー競技の女子日本代表チームのトレーナーとしてヨーロッパやアフリカなど世界各国の遠征に帯同。YOKOHAMA TKMを有するTMGグループの知名度向上に貢献。

# 知ってほしい！病院のこと



## お仕事紹介 — コンシェルジュ —



### 業務内容

主に出入り口や院内で、患者様をご案内・誘導する係です。受付方法が分からぬ方や車いすが必要な方など、お困りの方を応対し、安心して医療が受けられるようサポートをしています。急病を患い来院される方もいらっしゃるので、看護師などの他職種との連携が大切な仕事です。

### 心がけている事

病院スタッフとして一番最初に患者さまに接する仕事なので、「病院の顔」として、患者様に寄り添った応対を心がけています。



## 5月の入院行事食



行事食は、入院中でも食を通じて季節の行事を感じていただけるよう、月に一度提供しています。5月5日は端午の節句。お子さまランチ風メニューに鯉のぼりの和菓子が添えられ、見た目も楽しい昼食をお楽しみいただきました。

### 豆知識

4月から健康保険法等の規定に基づき、入院時食事負担額が変更となりました。なお、こちらの負担額は全国一律となります。

### ● 1食あたり・・・490円 → 510円

※上記は一般所得者の負担額です。低所得者の方は規定に基づき減額となります。



メニュー チキンライス 煮込みハンバーグ  
クリーンサラダ コーンスープ 和菓子（まごい）



**編集後記** 本誌のタイトルは、院内公募で決定しました。タイトルのピースには、様々な想いが込められています。一つ目は、平和や安心（PEACE）。二つ目は、患者さま・地域のみなさま・病院の様々な職種のスタッフそれぞれの“個”（PIECE）を尊重し、結束（ONE TEAM）できる病院でありたいという想い。三つ目は、戸塚共立第2病院の「2」をピースサイン👉で表現しています。この広報誌が、みなさまの心にそっと寄り添い、健康への小さな架け橋となれれば幸いです。

広報委員会

# 地域医療公開講座 予定表

6月

参加費無料！お申込みはこちら ➡

6月4日（水）

10:00~11:00

戸塚共立第2病院 会議室

こどもとおとの  
そけい・へそヘルニアのお話

おなかのヘルニアセンター長 飯島 忠 医師

6月17日（火）

10:00~11:00

戸塚区総合庁舎 3階  
多目的スペース（中）

ボコボコ血管 足がむくむ・だるい・つる  
それ、静脈瘤のサインかも？

下肢静脈瘤センター長 饗場 正宏 医師

7月

参加費無料！お申込みはこちら ➡

7月1日（火）

14:00~15:00

戸塚共立第2病院 会議室

脳卒中の理解と予防

TMG本部リハビリテーション医療特別顧問 渡邊 修 医師

7月3日（木）

10:00~11:00

戸塚共立第2病院 会議室

水虫のはなし

皮膚科部長 中橋 佳大 医師

最新情報はWEBでも発信中！

もっと知りたいあなたへ -各種SNS-



ホームページ



ライン

好評稼働中！

お家で整理券が取れる!  
駐車場の空きが分かる!



インスタグラム



エックス



ティックトック



- 戸塚共立第2病院 広報誌 ピース -



医療法人 横浜未来ヘルスケアシステム  
**戸塚共立第2病院**

〒244-0817 神奈川県横浜市戸塚区吉田町579-1

Tel 0570-00-3205 Fax 045-881-3206



法人公式マスコット  
キャラクター「はまっぴ」